

1. 指定管理者名	感謝と挑戦のKGIグループ(東京都品川区東品川4丁目10番1号)
2. 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1)指定公園及び運動場の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)屋外体育施設の利用許可に関すること。 (3)利用料金の徴収に関すること。 (4)スポーツ振興事業の実施に関すること。

4. 採点表								
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 年次報告書P56(利用率(年間))	4点	新型コロナウイルス対応 一律4点(令和2年度のみ)
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 年次報告書P42(施設別利用者数)	4点	新型コロナウイルス対応 一律4点(令和2年度のみ)
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	報告書P58参照 <生涯スポーツ振興事業> ・市民広場(星ヶ台競技場無料開放:全12回予定 うち6回中止 延べ111人参加) ・エンジョイスポーツ・グラウンドゴルフ交流会(4/25)、2020うながっポーツの日(10/17)、たじみ健康マラソン2020(12/6)はコロナ禍のため中止。	仕様書に忠実 9点	・新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされた事業あり
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	報告書P59参照 ・名古屋学院大学陸上部かけっこ教室(全2回予定 うち1回中止 20人参加)、硬式テニス教室(全5回予定 うち1回中止 延べ151人参加)、ペットボトル・ロケットを作って飛ばそう!(16人参加)、集まれちびっこ ボールdeあそぼ!!(全7回予定 うち5回中止 延べ37人参加)、リースづくり教室(11人参加)、ミニ門松づくり(26人参加)、手づくり風で風とあそぼ!(11人参加)、バーベキューエリアの開設(5件90人参加) ・翌年度に延期または中止した事業:いきいきウォーキング、ドラゴンズOBによる親子ふれあいキャッチボール教室 ・スポーツ協会、市内外事業所、近隣大学等と連携・協力を図り運営している ・スポーツそのものだけでなく、施設へ足を運ぶきっかけ作りを意識した事業を企画	期待以上 12点	・新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされた事業あり ・コロナ禍でも感染対策をしたうえでできる限り事業を開催しており、大学との連携事業など、外部の団体との連携も積極的に行っている。 ・色々なものづくりは、スポーツとは少しかけ離れてはいるが、施設を活用することによって認知度の向上や足を運ぶきっかけ作りとなっている。 ・モノづくり企画は定員を上回る応募もあり、リピーターを獲得しつつある。 ・バーベキューエリアの開放は利用者から好評を得ており、コロナ禍で閉鎖を余儀なくされたが、今後も利用者の拡大が期待できる。
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	報告書P74～85参照 ・運動公園等(星ヶ台、脇之島北、滝呂、共栄)及び星ヶ台競技場において日常及び定期清掃を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。
			②保守・点検			報告書P71～72参照 ・保守点検(消防設備、自家用電気工作物、星ヶ台競技場電子機器・一般機器、向島テニスコート浄化槽、公園遊具、敷地内植物、緑化施設維持)定期点検を実施 ・星ヶ台競技場、市営球場芝生業務を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。
			③保安・警備			・開場日は、職員により日常巡回、警備を実施。 ・休場日においても、管理職員により点検、警備を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。
			④小規模修繕			報告書P87参照 ・星ヶ台競技場(ガス給湯器・シャワー水栓取替436,364円)、共栄公園(木製健康遊具丸太取替185,000円)、笠原向島テニスコート(管理事務所屋根修繕180,000円)ほか14件総額2,062,888円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・樹木の知識を活かし危険木の把握及び処理を積極的に実施 ・各施設の管理人による日常巡回、清掃時に点検を実施 ・業者による施設定期点検及び利用者からの報告・申告 ・各施設に設置した「ご意見箱」への投函も活用	適正(普通) 2点	適正に実施されている。
		①文書管理	②環境への配慮	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・重要文書は年度別・種類別にファイリングし、鍵付き書庫に保管 ・不要な重要文書はシュレッダーで裁断もしくは焼却処分 ・当年度以外の重要文書は年度・月・種類・廃棄年度を明記した箱に梱包し鍵付き倉庫に保管。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。
						・各施設にゴーヤの苗によるグリーンカーテンを設置し、エアコン使用頻度を低下 ・星ヶ台管理事務所前に小玉スイカを植え来場者を楽しませるとともに、グリーンカーテンとして利用 ・温水器用の廃棄タンク(300ℓ)を雨水タンクとして改造し、植栽等の散水用として活用	期待以上 3点	適正に実施されている。
						・運動施設や公園において、舗装面のひび割れや根上がりによる不陸を調整するなどし、利用者の転倒を防ぐよう対処している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。

評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	④備品管理			・欠品・破損等の確認を徹底。 ・特に星ヶ台競技場は第2種公認施設であるため、器具等の備品については品質規格の点検、破損・欠品等を確認し、不具合があれば速やかに対応している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤個人情報保護			・個人情報や会社情報などの書類は鍵付き書庫に保管。不要なものはシュレッダーで裁断または焼却処分を徹底。 ・KGIグループで個人情報取り扱いマニュアルを作成・順守。 ・ノートパソコンのセキュリティワイヤーによる保護、不要な書類はシュレッダーで裁断。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。	0点	
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入89,091,420円÷支出79,445,891＝112% 事業収入とは別に多治見市指定管理者緊急支援金として2,580,736円を交付	105%以上:5点	適正に経営されている。	5点	
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	報告書P65～68 ・利用報告書のアンケート欄により、利用者のニーズを常に把握するようにしている。 ・コロナ対策に関するニーズが寄せられることも増え、対応可能なものは速やかに対応し、対応が困難なものはその旨丁寧な説明を実施。	期待以上 8点	・意見、苦情等は各施設の窓口で収集 ・取り入れるべき利用者のニーズについては、地域の関係者に協力を要請しながら積極的に対応する姿勢がみられる。 ・効果的なニーズの把握方法を検討されたい。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	報告書P65～68参照 ・ご意見等(苦情・要望・トラブル等)の総数44件 ・苦情があった場合は、速やかに状況を把握及び申し出者へ確認。対応可能なものは、速やかに対応。早急に対応できない案件については、その旨丁寧な説明を実施。 ・コロナ対策に関する苦情も寄せられており、可能な範囲で柔軟に対応している。 ・例:中学生の集団ランニングをやめさせてほしい→コロナ禍でのスポーツ活動の注意点を明記した周知看板を公園に設置し利用者にPR。	期待以上 5点	・苦情、要望に対し、速やかな対応が来ている。中にはクレームと思われるものに対しても丁寧な対応ができています。	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・公民館等の他の施設で予約受付した案件を精査し、不適切なものはその都度アドバイスし、再発防止に努めている。 ・利用者にとって安心・安全なスポーツ施設の質の向上を図るため、施設修繕の充実とスピード化に努めている。 ・毎月の連絡会議での報告事項は簡略化し、各施設が抱える課題について洗い出しと検討を行うワーキングを開催し、意見交換等議論の活発化を図っている。 ・情報発信において、特に年配の方への周知やポスター等掲示する場所が少ないため、旬な情報が発信できるよう充実を図っている。	期待以上 12点	・公園施設・屋外体育施設の芝等植栽管理、雑草除去の管理については十分に実施できている。 ・利用者からのニーズ等に基づき、迅速に施設修繕や改善を行っている。	12点
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	・月次報告及び年次報告は期限内に提出されている。	遅れ・不備なし 減点なし	・年次報告書の記載間違いは以前より改善されたが、今後もチェック体制の継続・充実を図られたい。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	適正に実施している。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ＜屋外体育施設＞ ・星ヶ台競技場の芝生管理等屋外体育施設全体の維持管理について、昨年に引き続き期待以上に実施できている。 ・事故や苦情への対応は、迅速で丁寧・適切な対応がなされている。 ＜指定公園＞ ・適切に維持管理されている。 ・植栽管理においては特に優秀な管理が実施されている。 ・遊具等について危険管理され、点検結果に基づいた修繕計画が立てられている。	合計80点 良好	